

主催 琉球大学医学部附属病院

令和元年度 難病医療従事者研修会

～沖縄の新たな難病医療提供体制の構築を目指して～

沖縄県では、約1万人が特定医療費（指定難病）を受給し医療機関を受診しています。また、当院は難病の早期発見及び身近な医療機関で適切な医療を受けることができる体制の構築に向け、県より「難病診療連携拠点病院」の指定を受けております。今回、拠点病院の役割として、難病医療に関する知識の習得及び難病対策における県の取組等の周知を図ることを目的に当研修会を開催することとなりましたので、医療従事者の皆様にお知らせします。



日時

2020年2月12日（水）18:00～20:00

受付17:30～

場所

琉球大学医学部附属病院 臨床講義棟2階大講義室

対象者

沖縄県難病指定医療機関における医療従事者

スケジュール

18:00～18:05 開催の挨拶

18:05～18:15

講演1

「指定難病の医療費助成制度と新たな難病医療提供体制について」 沖縄県保健医療部地域保健課

講師 主任（技術） 佐喜眞 和弥

18:15～19:00

講演2

「難病診療と地域連携と遠隔医療の理想と現実について」 独立行政法人国立病院機構沖縄病院

講師 脳・神経・筋疾患研究センター長 諏訪園 秀吾 先生

19:05～19:50

講演3

「沖縄県における消化管難病診療の現状と課題」 琉球大学医学部附属病院

講師 光学医療診療部 診療教授・部長 外間 昭 先生

19:50～20:00 質疑応答（アンケート記入）閉会の挨拶